

令和6年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	04 健康・保険 ～元気・健康の好循環が生まれるまち～
	施策	17 介護保険（介護給付）－持続可能な介護保険制度の運営と、地域介護体制の充実を目指します－
重点プロジェクト		
総合戦略		
主管課	福祉部 高齢福祉課	評価責任者 船津 誠 評価日 令和7年6月2日
関連課	障がい福祉課、保健センター	
目標	適切な介護認定を行うとともに、介護保険事業の適正な運営に努めます。また、介護が必要と認定された場合には、安心してサービスが受けられるよう必要な地域に必要なサービス量を確保し、併せて質の向上を図ります。	
施策目標の実現に向けた取組	（1）介護保険サービスの充実 ○要介護・要支援認定者及び家族介護者のニーズを把握し、必要なサービス量を確保するため、計画的な施設整備を図ります。 ○介護保険サービス提供事業従事者向けの研修会を実施するほか、埼玉県とともに従事者に対するケア向上やハラスメント防止のための取組の強化を図ります。 （2）介護保険事業の適正な運営 ○正確・公平で統一性のある認定結果となるよう、適切な要介護認定に努めます。 ○効率的な事業運営に努め、国や県の動向を注視しながら、サービス利用と負担の適正化や見直しを図ります。 ○事業者への指導・監査、実地調査を充実させるとともにケアプラン等の点検を行い、介護費用を含めたサービス内容の適正化及び自立支援に向けたケアマネジメントの推進を図ります。	

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策指標	指標1	指標名	要介護認定率（基準日10月1日） ※減少を目指す指標						
		説明	計画値より要介護認定者数が72人上回った。要因の一つとして、家族等の介護支援が受けられない単身高齢者世帯数が増加したことが考えられる。						
		単位	%						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	18.00	18.60	19.10	19.50	19.90	20.30	20.60
		実績値	18.32						
	指標2	指標名	介護サービス受給割合						
		説明	入院受療率の高い後期高齢者の増加等により目標値には届かなかったが、認定を受けている人はおおむね必要な介護サービスを利用していると考えられる。						
		単位	%						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	82.30	82.50	82.80	83.00	83.20	83.40	83.60
		実績値	79.30						
	指標3	指標名							
		説明							
		単位							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標4	指標名							
		説明							
		単位							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標5	指標名							
		説明							
		単位							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
支出	事務事業費	10,054,569	0	0	0	0	0	0
	人件費	129,356	0	0	0	0	0	0
収入	特定財源	5,153,869	0	0	0	0	0	0
	一般財源	5,030,056	0	0	0	0	0	0

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する取組です。

	実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	介護保険サービスの充実 介護事業所を対象に制度改正や事業所運営について集団指導及び運営指導を実施した。また、介護保険事業所連絡会を開催し、事業所運営等に資する情報提供や、人材確保及び高齢者虐待に関する研修並びに事業所間の情報共有を目的とするグループワークを実施した。	集団指導を2回、運営指導を8回実施し、及び介護保険事業所連絡会を2回開催し、介護保険サービスの充実及び質の向上を図った。	介護保険管理事務
取組②	地域密着型施設の整備 第9期ふじみ野市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に基づき、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所1施設及び（看護）小規模多機能型居宅介護事業所1施設の公募並びに認知症対応型通所介護事業所1施設の応募を行った。	認知症対応型通所介護事業所の整備について1法人から応募があった。	高齢者福祉施設整備等支援事業
取組③	介護保険事業の適正な運営 要介護認定者の自立支援等のため介護給付を行った。	【給付費】 令和6年度8,269,425千円 (令和5年度7,812,820千円に比べ、約5.8%増)	介護給付管理事務
取組④	介護保険事業の適正な運営 介護サービスのケアプランが自立支援・重度化防止の観点からみて適切なものになっているかを介護支援専門員と共同で確認・検証するケアプラン点検を実施した。	18件（9事業所）のケアプランに対し点検を実施し、その内容が適正なものとなっているかを確認した。	任意事業
取組⑤			

5. 評価

評価	
指標の達成状況	介護保険サービスの質と向上を図り、介護事業所の適切かつ効率的な運営に資するよう介護事業者向けに、集団指導（2回）を実施した。また、事業所連絡会（2回）では、「人材育成の要所について」研修及び「高齢者虐待防止の事例演習」等のグループワークを実施し、介護保険に関する情報の充実を図った。 地域密着型施設の整備については、定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び小規模多機能型居宅介護又は看護小規模多機能型居宅介護事業所の公募を行ったが、応募事業者がいなかったため、今後も公募を行い、施設整備を図っていく。 介護給付費については、法令に基づき介護保険サービスを提供するために不可欠なものとして実施した。 ケアプラン点検の実施については、介護支援専門員の「気付き」を促し、介護給付の適正化を通じて適切なサービスの確保と費用の効率化を図った。
おおむね順調	
行政資源の活用	
適切	
取組の有効性	
有効	
施策の効果	
効果が得られている	